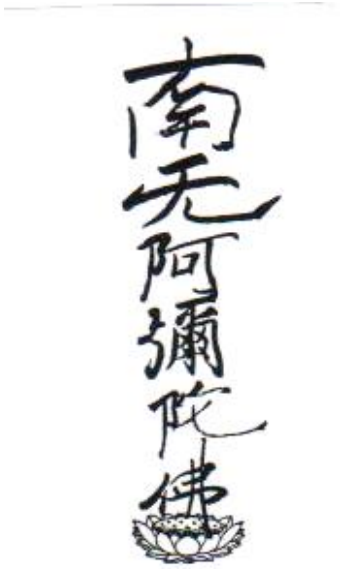
シアトル別院時報

33巻 6月号

2014年度教化標語
歓喜光に帰命せよ

親鸞と夢(1)

新井俊一師



親鸞の妻・惠信尼はその手紙の中で、親鸞が夢から重要な意味を見出して自分の行動を決めた、というような話をいくつか書いております。最も有名なのは親鸞が六角堂に百日間参籠したときに95日目の朝に見た夢で、救世観音の化身である聖徳太子から何らかのお告げを受けた後に、大決心をして法然のところに向かい、最終的に法然の専修念仏に帰依した、ということです。実を言うと、この話にはどうも釈然としないところがありました。

私たちも一晩にいくつか夢を見るそうですが、たいていの夢は忘れてしまいます。というのも、現代人として、夢は幻のようなもので不合理で無意味だ、と思っているからです。もし親鸞が夢の中ではじめて法然のことを聞いて、聖徳太子のお告げだからというだけの理由で法然に会いに行ったのなら、それは大変不合理で迷信的な話でしょう。しかしどうもそうではなさそうです。

親鸞は9歳から29歳までの20年間、比叡山で厳しい修行をしていました。その目的は、修行の究極の姿として、仏にお目にかかり、この世で仏果を得るということでした。しかしいくら励んでもその目的は達せられませんでした。親鸞は大変な挫折感に襲われていたことでしょう。親鸞は「別の道」を模索し始めました。法然が専修念仏の運動を始めたのは1175年ごろで、その時親鸞は3歳でしたから、29歳だった1201年には法然の念仏運動は最高潮に達していました。聖覚法印や隆寛など天台僧も少なからず法然に師事していました。ところが天台宗の公式見解は法然の念仏運動は異端、ということでした。おそらく親鸞は法然の専修念仏の教えに深く惹かれていたと思われます。

6月の予定
1日 10時 別院先亡者追悼法要
10時45分 日本語プログラム
8日 10時 ダーマ・スクール
アワード・サービス
ダーマ・スクール最終日
10時45分 日本語プログラム
15日 10時 家族法要
10時45分 日本語プログラム
21日 日本語セミナー 10時—1時
楠活也師 ローダイ仏教会
21日 お経ワークショップ 2時—4時
楠活也師 ローダイ仏教会
22日 10時 総長・輪番忌法要
10時45分 日本語プログラム
23—27日 KSP
29日 10時 家族法要
10時45分 日本語プログラム

5日 1時半 日系マナー法要
11日 1時 別院クワイアーが日系マナー
24日 10時半 敬老ホーム法要

しかし親鸞には最後の「押し」が必要でした。だから親鸞は救世観音を祭った六角堂にこもり、何らかの霊感を得ようとしたのです。親鸞の懐いていた大きな疑問は、これからどこへ行こうとか、何をしようか、というのではなく、もっと具体的に、法然の教えは自分の能力と気質に適したものか、法然の専修念仏は本当に自分を浄土往生に導いてくれるのか、ということであったと思われます。夢の中に現れた聖徳太子のお言葉は、法然の教えに帰依しよう、と最終的に決意させるに十分なものでありました。聖徳太子の言葉がどういうものであったかは、次のエッセーでお話しします。

先生の略歴：相愛大学名誉教授、文学博士（ハワイ大学）、浄土真宗本願寺派教師。

会長の挨拶　　森久保ゆきお

貴方は世界をよい所にしようとしてますか？今年の学校も終わりに近づきました、多くのユースのプログラムに奉仕された、ボランティアのリーダー、先生たちと理事のメンバーに私と一緒に感謝してください。多大な時間とリーソースの支援は子供たちへの価値有るギフトです、それはその子達の人生を豊かにし、また世界を良くします。

私たちのユース・プログラムは青少年、父兄に楽しく実用的ないアクティビティーを提供し、友情を築き、仏法および、日本と日系米人の歴史を学び、私たちのサンガである複数世代のコミュニティーの一員となります。その中にはダーマ・スクール、キャンプ・ファイアー、カブ・スカウト、ボーイ・スカウト、祭り太鼓、キッヅ・サマー・プログラム、ちびちゃんバスケットボール、ＹＢＡとティーンのプログラムとして全国と地域、ユース・アドボカシー・カンセル、ユース・リーダーシップ・トレイニング、など献身的な大人のボランティアのお陰で大変立派なプログラムがたくさんあります。

でもこれらのプログラムは意味があるのでしょうか？なにかの影響があるでしょうか？大変な時間と努力の値打ちがあるのでしょうか？

イエス、イエス、イエス！子供たちは本当に早く育ちます、とくに今は。世の中に対しての子供たちの考え方、その存在感、などに影響を与える時間は特に短い時間です。その時間に親は子供達に出来る限りの安全と保全、自信、力強い復活力、責任感、謙虚さ、共感性、慈悲心、それに良識を植え付ける努力が必要です。

また、子供の道徳感を育てることを助ける事も必要です—その子にとって有意義であり、人生の道しるべとなる、縁起と無常の真実を知ること。それはユースのプログラム無しではとても難しいことです。

私たちはビレッジです。別院を代表しまして大きな“サンキュー”をユースに教え、ガイドする人たちにおくります。貴方は一人の子供、一つの気持ち、一つのの心、を変えていってます。ダーナをありがとうございます。ごくろうさま。

お寺の宗教、文化、親睦の目的で新しいアイデアがありますか？
6 月中にアイデアをオン・ラインで申し出て下さい。**seattlebetsuin.uservoice.com**
プルグラムの提案でしたら何でも結構です。またその提案に投票できます。
ご奉仕の時間などを有効的に使う為にもこれは大切なことです。各自 10 票まで出来ます。
また後に投票を変える事も出来ます。7 月 1 日が最終日です。これは宗教、文化、親睦のみの関係でその他の事項は省かれます。ご協力ありがとうございます。

ダーマ・スクール

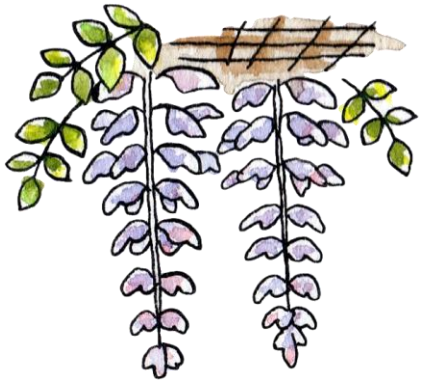
6 月 8 日がダーマ・スクールの最終日です。アテンダンス・アワードや高校・大学卒業の報告があります。
6 人のダーマ・スクールの先生が全米のダーマスクール・コンフェレンスに参加しました。その場でアンジェラ佐藤が 25 年の奉仕を承認されました。
降誕会にはダーマスクールの生徒たちは敬老ホームの方々を訪問し法要を執り行った。法要は高校生が中心となり、お経、讃歌、お焼香、のち参加者にギフトが配られた。ボーディ・アンサンブルによる曲も披露された。

6 月 21 日（土）　日本語セミナー　10 時—1 時
ご講師　ローダイ仏教会駐在　開教使　楠　活也師

お経ワークショップ　2 時—4 時
往生礼讃偈・初夜礼讃偈
ご講師　ローダイ仏教会駐在　開教使　楠　活也師
詳細は日本語法要時にご案内します、また別院事務所までご連絡ください。

婦人会便り

会長の挨拶　　**馬場ジャネット**



朝食を昼食に；第２回婦人会ファンドレイズにご助力いただき大変感謝しています。　そして　仏教会のメンバーの方々にもこのファンドレイズにご協力頂き本当にありがとうございました。皆さんには　この昼食会をお互いの交流の場として楽しんでいただけたと信じています。この基金は　この秋９月に　計画している　秋の婦人会セミナー　に役立てたいと思います。

夏の一日旅行；例年通り　夏の一日旅行を６月１８日に計画しています。行き先は　途中　コナ　キッチンで早めの昼食をし佐久間ストロベリー　ファーム　マーケットに寄り　そのあと　lip Casino でのリラックスタイム、というふう に計画しています。皆さんにゆっくり楽しんで頂くように　貸し切りバスの予約もしてあります。旅費は　メンバーの方は　４０ドル（昼食代、バスドライバーのチップも含んで）、メンバー以外の方は　４８ドル（子供を含めて）です。ご希望の方は教会事務所前掲示板 の　サインナップ　シートに　名前を記入して 下さい。是非　ご家族の方や友達を誘シアトル　プレミアム　アウトレットマーケットでのショッピング、または　Tula　って、一人でも多くの方がこの楽しい一日を過ごしてもらいたいと思っています。

西北部婦人会会議、ヤキマ仏教会にて；１８名の西北部婦人会メンバーが　カストロ、柿原　両先生をアドバイザーとして同伴し　５月１０日、ヤキマ仏教会に於いて会議が行われた。アイダホ、タコマ、オレゴン、ヤキマ、そしてシアトル、それぞれの仏教会の代表者が集まり、交換留学生プログラム，　２０１５年　カナダ　カルガリーで開かれる、　世界仏教婦人会大会、２０１５年　１１月に予定されている FBWA 役員会議、そして　２０１６年に開かれる　FBWA　コンベンションについて話し合いが行われました。
西北部で開かれる２０１５年１１月 FBWA 役員会議、２０１６年 FBWA コンベンションでは　西北部婦人会は　お世話係としての責任を担う為、これからの二年間お互いに緊密に連絡を取り合い目標に向か

って計画を進めていくことを確認しあった。SBBWA のメンバーの方々にはいろいろの分野において多くの役割が課せられることと思います。よろしく御願いします。

世界仏教婦人会大会；第１５回世界仏教婦人会大会（２０１５年５月３０～３１日　カナダ　カルガリー）への私たちの最初の参加申込書を提出しました。参加申込み 、費用の支払いは最終期限が２０１４年１１月の始めです。まだ時間がありますのでご家族の方など参加ご希望の方がありましたら　どうぞ教会事務所、または　和田真知子さん、加藤ジィスさんにおたずねください。

新聞紙で造花を；９名の方が５月１４日に行われた古新聞を使った造花（アクセサリー）クラスに参加されました。新聞紙のカラープリントを活 かし
皺をよせ　糊と木製の工具を使って仕上げます。古新聞をうまく使い、アクセサリー、ギフトラップの飾り、テーブルのデコレーション等に活用できます。大橋シェリル、為国フラン、上西ゲイル、馬場ジャネットの四人の方が指導してくださいました。　　合掌

６月　　行事予定

６月　１日　　SBBWA　幹部会
６月１８日　　SBBWA　１日バス旅行
６月２３～２７日　キッズ　サマー　プログラム
６月２９日　　SBBWA　役員会

通信書記　（日）　寺田鈴子　　提出

「ウォーク　フォ　ライス」
今年もＡＣＲＳのウォークがあります。6 月 28 日２．５マイル歩きます。ＢＷＡメンバーと一般会員で歩きましょう。レジスターはＡＣＲＳウェブサイトで出来ます。出来ない人は事務所までお尋ねください。寄付も受け付けています。グループの名前はＳＢＢＷＡです。八幡しずえがリーダーです。

今後の予定・行事
盆踊り練習　7 月 7, 8, 9, 10, 14, 15 日
盆踊り 7 月 19 日、20 日

お盆墓地法要　7 月 12 日（土）　12 時　マウント・プレサント（クイーン・アン）
1 時　ワシントン・メモリアル（シー・タック）
3 時半　レーク・ビュー（キャピタル・ヒル）
7 月１３日（日）　10 時　お盆・初盆法要—別院にて
1 時　エバグリーン・ワシャリ（ノース・ゲート）
3 時　サンセット・ヒル（ベルビュー）
女性のセミナー　9 月 20 日
西北部仏教徒大会　2 月 13-15 日 2015 年ベルビュー・ウェスティン・ホテルにて　シアトル主催

紙面の都合で写真は英語面にあります。ジャネット馬場やサット市川の撮ってくださった写真です。いつもありがとうございます。

会員部より
別院維持会会員の年度会費は 70 才以上は$250（＄500 ご夫妻）、70 才以下は$300（＄600 ご夫妻）です。これは別院の維持に対しての最低額になります。分割でも払えます、事務所までお申し出下さい。今年分の会費をお支払いになった方のお名前が英語文にあります。